



福県医発第2127号(地)
平成15年 2月28日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 関 原 敬次郎



抗インフルエンザウイルス薬の供給等について

標記の件につきまして、厚生労働省医政局経済課、健康局結核感染症課連名で、各都道府県衛生主管部(局)薬務主管課、感染症担当課宛に事務連絡がなされた旨、日本医師会感染症危機管理対策室より別添のとおり、報告がありましたのでご参考までにお知らせいたします。

本事務連絡は、抗インフルエンザウイルス薬の最新の供給状況を情報提供し、引き続き各都道府県における適切な対応を求めるとともに、行政(都道府県)に対して、アンケート調査を実施するものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了知のほどよろしく願申し上げます。

(地 224F)

平成15年2月21日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

抗インフルエンザウイルス薬の供給等について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、別添のとおり、厚生労働省医政局経済課、健康局結核感染症課連名で、各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課、感染症担当課宛に、抗インフルエンザウイルス薬の供給等について、事務連絡がなされました。

本事務連絡は、抗インフルエンザウイルス薬の最新の供給状況を情報提供し、引き続き各都道府県における適切な対応を求めるとともに、行政（都道府県）に対して、アンケート調査を実施するものであります。

つきましては、本事務連絡を参考までにお送りいたしますので、貴会におかれましてもご了知のほどよろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡
平成 1 5 年 2 月 1 7 日

各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課 } 御中
各都道府県衛生主管部（局）感染症担当課 }

厚生労働省医政局経済課

厚生労働省健康局結核感染症課

抗インフルエンザウイルス薬の供給等について

今シーズンのインフルエンザ流行状況は、感染症発生動向調査では、全国的には、1 月末以降、減少傾向にあるものの、依然高い値を示しており、地域によっては、今後、流行が拡大することも予想される。

また、依然として抗インフルエンザウイルス薬等の安定的供給に関する懸念が報道され、一部の都道府県等からこの問題に関する要望等をいただいております。厚生労働省としても、製薬企業等に対し、引き続き安定的供給に向けた要請を行っているところである。

こうした状況を踏まえ、抗インフルエンザウイルス薬等の最新の供給状況を別添 1 により情報提供するので、各都道府県におけるインフルエンザの総合対策の参考にされたい。あわせて、下記のとおり、引き続き各都道府県における適切な対応をお願いするとともに、今後のインフルエンザ対策の参考に資するため、別添 2 によりアンケートを実施したいと考えているので、御協力方お願いしたい。

記

- 1．抗インフルエンザウイルス薬の供給については、平成 1 5 年 1 月 1 7 日付け厚生労働省医政局経済課長、健康局結核感染症課長の連名通知「抗インフルエンザウイルス薬の供給について（依頼）」（医政経発第 01117001 号、健感発第 0117002 号）により、対策をお願いしているところであるが、引き続き、当該通知の趣旨に基づく適切な対応をお願いする。
- 2．全国的な流行状況の差異に鑑み、今後、既に流通している抗インフルエンザウイルス薬等のより広域的な観点からの有効活用が重要になってくるものと考えており、既に製薬企業の方から、広域的な相互融通・有効活用のための取り組みが行われているところであるが、各都道府県においても、医療機関・卸売販売業者等とも連携しつつ、こうした取組に協力されたい。

3．今後のインフルエンザ対策の参考に資するため、ご多忙のところ大変恐縮であるが、上記１の通知で記載した対応を含め、各都道府県で行われた抗インフルエンザウイルス薬の供給やインフルエンザ対策などに関する各県の状況について、別添２のアンケートを２月２１日（金）中に、厚生労働省医政局経済課までＦＡＸ（０３-３５０７-９０４１）にてご回答いただくようお願いします。なお、送付されたアンケート結果については、取りまとめた上で、各都道府県に対し情報提供する予定であるので、適宜ご活用いただきたい。

照会先

厚生労働省医政局経済課

飯村（いいむら）

TEL：０３-３５９５-２４２１

インフルエンザに関する医薬品や検出キットの供給状況

平成 15 年 2 月 17 日

厚生労働省医政局経済課

1. 抗インフルエンザウイルス薬の供給状況 (2 月中旬時点での企業からの聞き取り結果を基に作成)

- 「タミフル」、「リレンザ」とともに、輸入スケジュールの前倒しや追加輸入等の対応を行っているが、地域的なインフルエンザの流行状況等を踏まえれば、既に流通しているものなどのより広域的な活用が重要。
- あわせて薬剤の適正使用や予防を含めた総合的なインフルエンザ対策が重要。

(1) タミフル (一般名：リン酸オセルタミビル 中外製薬)

- ・平成 15 年 1 月 17 日付け厚生労働省医政局経済課長、健康局結核感染症課長の連名通知「抗インフルエンザウイルス薬の供給について (依頼)」(医政経発第 01117001 号、健感発第 0117002 号)の参考資料により情報提供したタミフルの供給状況については、それ以後、タミフルカプセルについて、合計 86 万人分の追加輸入分を確保するとともに出荷スケジュールを前倒し。
- ・中外製薬において、各県当局へ状況を報告した上で、
医療機関に対し、余剰がある場合は、卸売販売業者を通じて相互融通を図るなど、医療機関在庫の有効活用を依頼し、既に一部の医療機関から融通していただいたところ
各地域における流行状況等を踏まえ、一部の卸売販売業者には、地域間での在庫の転送処置による製品の有効活用を依頼
などの対応を実施。

[参考] タミフルカプセル 75、タミフルドライシロップ 3% の出荷量

	生産・供給 計画量	出荷スケジュール			総供給 予定量
		10/1～2/14	2 月下旬	3 月上旬	
タミフル カプセル 75	2,400 万 CAP 300 万人分	2,843 万 CAP 355 万人分	450 万 CAP 56 万人分	420 万 CAP 53 万人分	3,713 万 CAP 464 万人分
タミフルドライ シロップ 3%	228,800 本 67 万人分	220,000 本 64 万人分		15,000 本 4 万人分	235,000 本 68 万人分
合計	367 万人分	419 万人分	56 万人分	57 万人分	532 万人分

- ・昨シーズン供給量 (カプセルのみ): 187 万人分 (1,500 万カプセル)
- ・8 カプセルを 1 人分、ドライシロップ 1 瓶 (30g) を 2.9 人分として換算

(2) リレンザ（一般名：ザナミビル水和物 グラクソ・スミスクライン）

- ・追加の緊急輸入と出荷スケジュールの前倒しにより、2月14日時点での累積供給量は、18万人分。
- ・今後の出荷予定は、次のとおり
 - 2月17日の週 12.5万人分
 - 2月24日の週 8万人分

(3) シンメトレル（一般名：塩酸アマンタジン ノバルティス）

- ・脳梗塞後遺症やパーキンソン症候群の治療が主な用途であり、全ての量をインフルエンザ治療に使用できるわけではない。
- ・現時点では、増産等の対応により相当量の流通在庫が確保されている状況。

2. インフルエンザウイルス抗原検出キット（迅速タイプ）の供給状況（2月中旬時点での企業からの聞き取り結果を基に作成）

- 今般のインフルエンザの流行状況等を踏まえ、いくつかの企業においては、生産又は輸入を大幅に増加している状況。

(1) 販売業者：デンカ生研、住友製薬バイオメディカル、日本ベクトン・ディッキンソン、第一化学薬品、富士レビオ、ダイアヤトロン

住友製薬バイオメディカルの製品についてはA型・B型の判別不可有効期間は住友製薬バイオメディカルの製品が2年、日本ベクトン・ディッキンソンの製品の大半が1年、他の製品が6ヶ月
いずれの製品も検査所要時間は10～15分程度

(2) 全体的な供給状況：

- 1 月 末 ま で の 供 給 量 ： 7 6 8 万人分
- 2 月 末 ま で の 累 積 供 給 予 定 量 ： 1 , 0 0 5 万人分
- 最 終 供 給 予 定 量 ： 1 , 0 9 4 万人分

各都道府県におけるインフルエンザ対策に関する実施状況 (アンケート)

都道府県名 ()

担 当 課 名 ()

担 当 者 名 ()

連 絡 先 (TEL : FAX :)

(1) インフルエンザ対策委員会の開催状況

平成 1 5 年におけるインフルエンザ対策委員会の開催回数 () 回

上記委員会の開催時期 ()

(2) 特定の医療機関等に過剰な量の抗インフルエンザウイルス薬が供給されないように、
都道府県で取られた措置 (自由記述)

(3) 抗インフルエンザウイルス薬の供給に関する把握の実施 (調査の実施等)

抗インフルエンザウイルス薬の薬局や医療機関における在庫状況の把握の有無

()

[以下は、 で「有」と答えられた都道府県にお伺いします]

の在庫状況の結果について医療機関への情報提供の有無 ()

以外の による情報の活用状況 (自由記述)

(4) その他インフルエンザ対策 (自由記述)